

2020-04-06



会長就任 1 年間を振り返って
福井県介護支援専門員協会 会長 貴志英生

令和元年度総会にて会長に就任して 1 年が経ちました。会長就任以前より、ケアマネさんとの接点は密で、それなりにお付き合いも多くありました。ただ、外から眺めていたのと、内側からケアマネの仕事を見つめたのとは大きく違っていました。これまでにも、「見える事例検討会」という多職種連携の研修会を通して、ケアマネ業務の大変さやその真摯な態度を理解していたつもりではありました。ただし、それは個人的なケアマネさんを通した思いであって、ケアマネ業界全体としての問題点などは考えていませんでした。

私は、介護支援専門員協会の中に入って、自らの身分のこと、収入も含めた自らの生活のこと、会社や社会との繋がり方のこと、クライアント（その家族も含めて）との業務以外の人間としての繋がり方への葛藤など、多くのことに目を向けないといけないことを知りました。その中で、令和元年 10 月には福井で北陸の研修会を開催できたことは大変勉強になりました。盛会に終わったことは会員の皆様、執行部の皆様のご努力の賜物とこの場を借りて改めて感謝申し上げます。

さて、2019 年末に武漢を発信源とした新型コロナウイルス感染症 (Covid19) が猛威を震っています。不安でいっぱいの中の業務・生活と推測いたします。私たちは、自分や家族を守ると同時にクライアントや社会を守るという大変な重責を担っていますが、正しい情報収集に努め多方面と連携しながら難局を乗り越えていきましょう。